

第14回「西高フォーラム」 —公開シンポジウム— ご案内

共催 一般財団法人西高会
都立西高同窓会
後援 杉並区教育委員会

一般財団法人西高会と都立西高同窓会では、本年も、杉並区教育委員会の後援を得て、「西高フォーラム」を下記の通り開催いたします。第1部では西高生徒による発表、第2部では社会で活躍する同窓生による討論を行います。広く地域の皆様をはじめ生徒、保護者、教職員、同窓生のご参加をお待ちしております。土曜の午後のひととき、お楽しみいただきますようご案内申し上げます。(このご案内は、近隣の方々や西高関係者に配布しております。)

- 日時：2018年6月2日(土)13時10分～16時30分 開場12時30分
- 会場：都立西高視聴覚ホール(西高正門を入れて左側の建物)
- 入場無料、車でのご来場はご遠慮願います。

第1部 在校生によるフォーラム 13:10～14:10

『AIで何が変わる?』



第2部 同窓生によるフォーラム 14:25～16:30

『自動車の自動運転がもたらす未来 ～その課題と社会的影響～』

第1部 「AIで何が変わる?」

AIの進化と普及は、単に科学技術の問題というだけでなく、人間の生き方や価値観にも多大な影響を及ぼす可能性を秘めています。2013年、オックスフォード大学のマイケル・A・オズボーン氏は論文「雇用の未来」において、今後10～20年程で米国の総雇用者の約47%の仕事が自動化される可能性が高いと結論づけました。実際問題として、私たちの社会はすでにAIによって様々な影響を受けています。第2部の主題となっている自動車の自動運転の進化と普及はその最たるものかもしれません。このような現代社会、また近未来の社会において、AIで何が変わり、また変わらないのは何であるのかについて、今回は現役生が様々な角度から考えたことを御紹介します。多岐に渡る旺盛な知的好奇心と柔軟な思考から、いったい何が飛び出すのか、御期待ください。